# JABEEへの対応

(日本技術者教育認定機構:

Japan Accreditation Board for Engineering Education)

令和3年4月16日(金)

JABEEオリエンテーション用

豊橋技術科学大学

建築・都市システム学課程 (1年生,3年生合同)

1

### JABEE修了生のメリット

#### 技術者として必要な基礎的能力の修得

即戦力を期待する社会に自信を持って巣立つことができる

#### 質の高い技術者基礎教育を受けたことの客観的な証明

・ 就職などで有利な評価を受ける

#### 技術士の一次試験の免除

・修習技術者の資格

#### 他の国内資格との連携の可能性

• 技術士と同様なことが将来ありえる

#### 国際資格との連携の可能性

連携が進められている

2

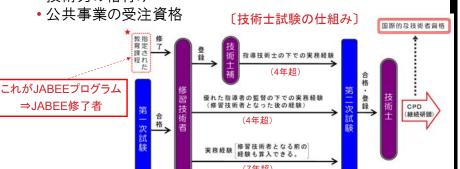
## 技術士とは

国(文部科学省)による技術者の資格認定制度 現在は20(+総合技術監理)の技術部門により構成 建設部門では特に価値が高い国家資格

(有資格者の45%が建設部門)

会社でも優遇される!

・技術力の格付け



### (参考) JABEE認定基準 (2012年度基準)

o 基準1: 学習·教育到達目標の設定と公開

o 基準2: 教育手段

o 基準3: 学習·教育到達目標の達成

o 基準4: 教育改善

#### ○ 分野別要件

●建築コース

(建築学・建築工学及び関連のエンジニアリング分野;建築学会)

●社会基盤コース

(土木及び関連の工学分野;土木学会)

.

### 豊橋技術科学大学および 建築・都市システム学課程のJABEE対応

#### (本系)

- H15年度からJABEEプログラムを実施
- H17年度に申請・受審、認定(H17~21年度)
- H22年度に継続申請・受審、認定(H22~27年度)
- H28年度に継続申請・受審、認定(H28~R3年度)

JABEEプログラム修了要件を満たすことが卒業要件 の一部.

- 卒業生はすべてJABEE修了生
- →卒業後,技術士補としてすぐに登録できる

## 本学の特徴

高専の卒業生を第三年次 へ編入させる (全卒業牛の約8割)

• 大学院修士課程まで一貫 教育(進学率約80%)

• 「らせん型教育の実践」

3,4年次では,高専や本 学1.2年次での学習内 容を再学習.

より高度な内容を学習し、 レベルアップ.

大学院では, 更により高 度・実践的な内容を修得.

### プログラムの要点(1) (本学のJABEEプログラム共通)

### 修了生の進路と育成する技術者像、学習・教育到達 目標の特徴

- 豊かな人間性と倫理観を身に付けた実践的創造的な技術 者の育成
- 建設技術が社会や自然に及ぼす影響および建設技術者の 社会的責任を理解できる能力
- ・課題設定能力,課題解決能力,プレゼンテーション能力, コミュニケーション能力, 国際化に対応できる能力にも重点

#### ⇒「エンジニアリング·デザイン能力」

(アイデアの創造,知識の応用,コミュニケーションカ・チームワークカ,制約条件・ 評価尺度(コスト概念等),自然や社会への影響)

# プログラムの要点(2)

#### 課程・プログラムの特色

- 土木工学と建築学の融合を目指す
- 課程の中に社会基盤コースと建築学コースの2コースを設置
- 土木系と建築系の2分野の教員で構成
- 全教員が両方のプログラムを担当
- 第1年次入学者と第3年次編入学生のすり合わせ
  - 1.2年次においては専門分野(建築・土木)の基礎を教育
  - 3.4年次においても、人文・社会科学・語学や数学が履修
- 3年次編入生への配慮
  - 編入前の修得内容によらず、JABEE基準を満たすカリキュラ ム編成
    - $\rightarrow$  建築・社会基盤. どちらを選択してもOK

### 建築・都市システム学課程の対応方針 (注意点)

- ▶「建築コース」(建築学会)と「社会基盤コース」(土 木学会)の2コースで申請
  - 分野(建築、土木)によりJABEE修了要件が異なる
  - 分野により他の国家資格や国際資格との関係が異なる
- ▶ 学生は1コースを選択しなければならない
- ▶ カリキュラム(時間割)は基本的に共通
  - 各人の学習履歴に応じて、選択するコースの要件を達成す るよう各自で履修計画を立てる

履修計画と個別指導

- □課程としての卒業要件・履修基準(必要単位数)
- ロコース別JABEE修了要件
  - ・詳細は後で説明
- 口すでに履修した科目の評価
  - 高専等で履修した科目を認定する
- □履修指導. 取得単位·学習時間の確認
  - 学生個々に対して教員がサポート

JABEE関連情報:下記URLにも掲載していますので、確認してください。 URL: http://www.ace.tut.ac.jp/JABEE/JABEE J.html

# コース選択の決定フロー

- 3年次前期初め
- コース選択の仮申請(アンケート)

←本日

予定

← 7月頃に説明会を

- 3年次後期開始までに
- 高専時取得単位の個別認定
- 後期以降の履修計画の確認 (個別指導の実施)
- コース選択の決定

コース変更可能

ただし、変更申請が必要

- 3年次2月末
- コース変更可能最終期限

←1年以上, 同じコースで学 習する必要があるため

## コース選択に関する内規

- □ 建築コースと社会基盤コースには定員を設けない
- □ コースの選択によって研究室配属に制限を加えない (教員は両方のコースに属している) (3年次12月頃 研究室配属)
- □コース変更
  - ●3年生の期間は変更可能
  - ●コース決定後の教育期間は1年以上